

機能回復におけるファイテンテープの有効性の検証実験【中間報告】

ファイテン株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：平田好宏、以下ファイテン）は、医療情報専門サイト「m3.com」等を運営するエムスリーグループのひとつで、自費リハビリ施設「脳梗塞リハビリセンター」を展開する株式会社ワイズ（本社：東京都港区、代表取締役会長兼 CEO: 早見泰弘、以下ワイズ）と、2022年4月よりリハビリ領域におけるエビデンス構築のため、研究提携を開始し、第一弾として、「機能回復におけるファイテンテープの有効性の検証実験」を行っています。

【検証実験の概要】『脳梗塞リハビリセンター』ご利用者様におけるリハビリ施術時のファイテンテープ使用効果測定

■目的：

脳血管疾患後遺症者にファイテンテープを使用することによる中枢神経麻痺の筋緊張改善

■方法：

リハビリ実施時に、ファイテンテープを被験者が筋緊張の亢進を自覚する部位に貼付し、使用の前後の動作確認・比較、他製品比較を実施。5施設で合計40名の被験者に対し、複数名での療法士によるパイロットスタディです。



■中間報告：

4月末時点で、被験者40名のうち25名が初回を実施しました。具体的にはリハビリ実施時にファイテンテープを添付してどのような変化が得られるかを確認致しました。

<具体的な被験者の声>

- ・（テープ貼付すると）手が動かしやすい
- ・（テープを貼った状態で）足首を動かす練習をしたら、なぜか歩きやすい
- ・（テープを貼ると）身体のバランスがとりやすくなる、普段、ずいぶん力んでいることに気付いた

<リハビリを担当した理学療法士・作業療法士コメント>

- ・筋緊張の高い筋に貼ると確かに（緊張が）軽減する
- ・貼るだけなので、簡単
- ・ご家族にもわかるような変化がみられた

今後、継続的なアプローチによって、様々な身体部位へ展開し、脳卒中経験者（片麻痺の後遺症がある者）の身体部位に見合う貼り方や、リハビリへの応用の方法の手がかりが得られると考えられます。本実証実験の最終報告は、2022年6月初旬を予定しております。

【本件に関するお問合せ先】

ファイテン株式会社

経営企画室 松田 TEL：075-229-7521 メール：takashi-matsuda2@phiten.co.jp

〒604-8152 京都府京都市中京区烏丸通錦小路角手洗水町 678 番地 四谷学院京都ビル 5 階